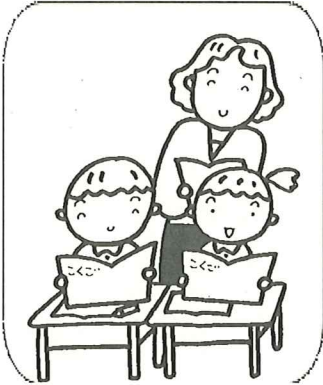


公約実現めざし

2016年度西宮市予算へ 懇談会を開催しました



7月18日、日本共産党市議団は2016年度西宮市予算編成に向けて、市民の声を反映させようと「懇談会」を開催しました。

「今村市長にかわり、公民館活動の予算が削られている」「学童保育所の運営者が変わることで不安」「高齢者

たかが「トイレ」されど「トイレ」

交通助成制度を引き下げないで」等意見が出されました。

なかでも、学校のトイレが「和式」中心のため、「洋式」に慣れている子どもが用をたせず困っているとの声が多く出されました。

「トイレの洋式化」を急いで!

いま、ほとんどのお宅では「洋式トイレ」になってきたのではないのでしょうか。

私は3月議会で、市役所のトイレのほとんどが「和式」のため、利用する市民が困っている問題を取り上げました。

日本共産党

上田さち子です



2015. 8. 2号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五―二八一三

歴史を捻じ曲げる「教科書」は排除されました!

今年是小・中学校で使用する教科書選定の年。心配されていた「育鵬社」の、第2次世界大戦は正義の戦争だったとする歴史教科書は、西宮では採択されませんでした。安倍政権が「戦争する国づくり」とともに、教育も歴史に逆行させようとしているだけに、子ども達に歴史の真実こそと思います。

子どもだけではなく、高齢化時代といわれている中で、市役所や学校など、公共施設の「トイレの洋式化」は急がれます。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

国のすみずみから、安倍政権NO!の声が・・・

安全保障関連法案いわゆる「戦争法案」は、7月27日から参議院での審議が始まりました。

国民の6割もが明確に「反対」としている法案を、審議もまだ不十分なのに数の論理



東京日比谷野音で(7・24)

だけで衆院を強行したあと、国民世論の怒りは収まりません。

東京はもとより、全国各地で抗議の声が上がり、連日集

「法案」の自然成立はありません 参院で徹底審議し国民世論で廃案へ!

一部マスコミは、衆院通過をもって「戦争法案も自然成立か」と報道。とんでもありません。予算や条約とは違い、「法案」は①参院で強行採決、又は衆院に戻した後3分の2以上で強行再議決しなければ成立しません。

「国民の理解が不足している」と安倍首相は言いますが、国民は「戦争法案は憲法

会やパレードが。西宮でも関西学院大学前や各ターミナル、大型SC前で、党派の違いを超えて集会などが取り組まれ私も参加しています。



違反」であり「アメリカの不当な戦争に日本が巻き込まれ、国民がひどい目に合うことになる」と、よく理解しているからこそ反対しているのではないのでしょうか。

西宮北口でも(7・26)



安倍さん、もう辞めて下さい!

いま、宗教者、学者、文化人、労働者、学生、若いママさん・・・と、各層の人々が声をあげています。「安倍暴走政治は終わりにしよう」と。